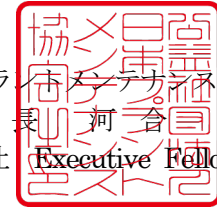


2025 年 7 月 22 日

各 位

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
会 長 河 合 尚
(トヨタ自動車株式会社 Executive Fellow)



「第 64 回 設備管理全国大会」発表応募のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

当会には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当会では、1960 年より標記「設備管理全国大会 (TPM Conference)」を開催しており、今年度で、第 64 回目を開催する運びとなりました。

本大会は、設備管理分野における本格的な技術発表会として認知され、保全・工務・設計・生産技術・製造等の各部門の管理者・スタッフや経営幹部の方々を中心に、設備管理の進化へ寄与して参りました。

第 64 回大会の大テーマは、以下の 3 項目を設定し、大会を通じ、設備管理の重要性や今後の設備管理の方向性を発信していきたいと考えております。

- 1) 具現化される設備管理 D X
- 2) サステナブルな設備管理 (人づくり・体制づくり・保全技術)
- 3) 設備管理エンジニアの将来像とは

つきましては、貴社より下記内容にてご発表いただきたく存じます。ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、何とぞご承引くださいますようお願い申しあげます。

敬 具

記

1. 開催日時

2026 年 3 月 5 日 (木) ～6 日 (金) 10 : 00～17 : 00 (予定)

※ 2 日間の開催を予定しております。開催時間は現時点での予定です

※ 上記いずれかの日程でご発表日を調整させていただきます

2. 会場

浅草橋ヒューリックホール&カンファレンス 2 階 HURIC HALL

(J R 総武線・都営浅草線「浅草橋駅」より徒歩 2 分)

< <https://hulic-hall.com/access/> >

3. ご発表について (1 事例あたり)

発表時間 : 50 分間 (発表時間 35 分 + 質疑応答 10 分 + 講評・楯授与 5 分)

※ 第 63 回より発表時間が変更となっています。ご注意ください

※ ご発表のほか、発表当日に参加者との交流会を予定しております

(詳細は改めてご連絡いたします)

発表方法 : 会場へ来場いただき、ご発表をお願いします

4. 大会の大テーマ

- 具現化される設備管理DX
- サステナブルな設備管理（人づくり・体制づくり・保全技術）
- 設備管理エンジニアの将来像とは

5. 発表のキーワード（例）

以下のキーワードを参考にご発表をご検討ください。

ご不明な点や、以下の例に該当しない場合など、自社の発表テーマ選定に悩まれる点がございましたら、お気軽に事務局までご相談ください

① 設備管理に使われる DX

- DX、IoT、AI、VX（バーチャルトランスフォーメーション）、ビッグデータ解析、3D マップ、画像解析、自動化、ロボット、ドローン、遠隔監視、見える化、過去からの資料のデジタル利活用 等
- ※ 設備管理に上記キーワードを融合・適用させた事例

② 進化する設備管理・保全技術

- 設備点検・診断技術、電装点検・診断技術、劣化評価、故障解析技術、改良保全、MP 設計、延命化技術、メンテナンスフリー設計、初心者向け設備点検診断ツール、電動化設備の保全技術、smart 保全 等

③ 設備管理におけるマネジメント

- 設備管理体制の構築・再構築、人財不足下の体制づくり、自主保全活動との連携、設計・生産技術部門との連携、保全経営・MOSMS、保全計画策定や実行、保全予算、予備品管理、保全データやシステム活用、設備更新判断、生まれの良い設備づくり、企業間の設備管理共同体制作り 等

④ 人財育成・技能伝承

- 人財育成の体系化・システム化、リスクリング、人財確保、人財のキャリアアッププラン、短期育成、グローバル人財育成、保全教育・訓練の仕組み、AI 活用による技能伝承、技能の見える化・ツール化と伝承、XR（VR・AR）の活用、指導者育成、設備管理エンジニアのステータス向上 等

⑤ カーボンニュートラルと設備管理

- エネルギーのモニタリング・ロスの見える化・最適化、設備の安定化・延命化による CN への貢献、設備の小型化・効率化、電装化、省エネ、リデュース（削減）・リユース（再利用）・リサイクル（再生使用） 等

⑥ モノづくり環境変化に対応する TPM 活動

- TPM優秀賞受賞企業による事例、全員参加の TPM 体制の再構築、全社・グローバルでの取り組み、少人数で取り組める TPM 活動、サプライヤーへの展開事例 等

⑦ その他

- 生産リードタイム短縮、サプライチェーンマネジメント、ダイバーシティ化、グローバル化、国内回帰、安全技術、良品条件設定と維持、物流最適化、改善技術、からくり改善、資産管理・アセットマネジメント、BCP 対応、情報セキュリティ 等
- ※ 設備管理に上記キーワードを融合・適用させた事例

※ 上記の①～⑦の複数のテーマを融合させた応募、大歓迎です

※ 設備管理全国大会公式サイトに過去のご発表プログラムを公開しております

6. ご応募について

下記応募サイトにて、発表応募に際しての必要な情報をご入力の上お申込みください

- 設備管理全国大会 公式サイト

＜ <https://info-jipm.jp/event/management/> ＞

→ “発表お申込み” よりお申込みをお願いします

- 応募期間：7月22日(火)～11月7日(金)まで

※ご発表内容が本大会の趣旨にそぐわない場合には、内容のご調整や、場合によってはご発表を見合わせていただく可能性がございます。何卒ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます

7. ご応募後のスケジュールなど

- 2025年12月上旬

・ ご発表プログラムのご案内（当会→ご発表者様）

- 2026年2月上旬

・ 大会当日配布用テキスト（冊子）原稿のご提供（ご発表者様→当会）

※ テキスト原稿の仕様は別途ご案内いたします

- 2026年2月中旬

・ 旅費など情報のご提供（ご発表者様→当会）

※ ご提供方法は別途ご案内いたします

※ 発表者様、アシスタント様の参加費・旅費等のお支払いは下記のとおりです

	参加費	交通費	昼食	その他 (宿泊費等)
発表者様	ご招待 (2日間)	実費相当額 (会場までの1往復分)	お弁当 (2日間)	×
アシスタント様		×		

※ “×” の費用のお支払いはございません。ご負担をお願いいたします

※ 謝礼金のお支払いはございません

- 2026年3月2日

・ 当日投影用スライドデータのご提供（ご発表者様→当会）

※ ご発表の際のアプリケーションは、Microsoft PowerPoint を使用します。Microsoft PowerPoint で表示可能なご発表データの作成をお願いします

※ 大会当日に使用する機材の都合により、ご発表時に使用させていただくパソコンなどは、当会で準備する機材を使用いただきます。そのため、事前のご発表データの提供をお願いします

※ ご発表データご提供後に、データを差替えることは可能ですので、その際は、ご連絡をお願いします

※ ご提供方法は別途ご案内いたします

8. 本件担当者

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 普及推進部 奥富・石橋

〒101-0051 東京都千代田区神保町 3-3 神保町SFⅢビル5階

Tel : 03-6865-6081 Fax : 03-6865-6082 E-mail : EVENT@jipm.or.jp